

貴団体防災活動用オリジナルのぼり旗を作成しませんか？  
1本はふるさと協議会で費用負担（約5千円）します。

防災ご担当者にあらかじめご案内します

避難所開設受付場所、安否確認集計場所、町内の災害対策本部の目印として掲揚できる「オリジナルのぼり旗」をご希望される団体宛作成します。（のぼり旗のデザインは、手書き文字・イラストやパソコン文字を原稿にし、複雑でなければロゴ（データが必要）も入れることが可能です。

当会でその費用負担の条件は、今年度、住民の避難所への避難訓練、安否確認訓練（目印ナシの世帯を実際に訪問する訓練）を実施する団体に限ります。

ふるさと協議会予算でご提供できるのは、のぼり旗1本（デザイン料を含む）、ポール1本、設置台座1台の三点セットです。なお、上記1本ののぼり旗を2本以上（但し同じデザイン）ご要望の場合、2本目から1本あたり1,000円（税込みの仮金額）程度でオプション注文も可能です。個別にご相談ください。

本件の今回のお申し込みは9月2日※まで。のぼり旗のデザイン（手書きも可能）を添えて、ふるさと協議会防犯防災部までご提出ください。追加旗注文の方には、その代金と引き換えに当会発行の領収書をお渡しします。

※9月2日に第3回防災活動に関する意見交換会を開催予定（8月26日は当会主催の納涼夏まつりを予定のため、会議開催は9月2日になります）。

詳しくは次回（7月29日）の第2回防災活動に関する意見交換会席上で、事務局からご案内申しあげます。

風早北部地域ふるさと協議会  
防犯防災部長  
古山博之